

臨時号
平成23年度

看護しずおか

KANGO SHIZUOKA

平成23年度役員あいさつ

会員数……16,603名
保健師……466名
助産師……625名
看護師……14,502名
准看護師…1,010名
(平成23年4月6日現在)

災害支援ナース大活躍

3月11日に発生した東日本大震災の被災地への派遣が開始されました。これは日本看護協会の要請を受けたもので、静岡県ではすでに24名(4月12日現在)が派遣され、岩手県や宮城県で支援活動を行っています。現在(4月12日)22施設86名の応募があり、順次派遣されます。日本看護協会では、この派遣事業を4月末頃まで続ける予定です。皆様のご協力に感謝すると共に、今後ともよろしくお願いします。

派遣先	主な派遣先施設	人数
岩手県	県立大船渡病院、陸前高田市、釜石市、山田町の避難所	15
宮城県	気仙沼市内(3カ所)、石巻市内(14カ所)の避難所など	9



避難所での活動



社団法人 静岡県看護協会



ホームページ
<http://www.shizuoka-na.jp/>

静岡県看護協会

検索

平成23年度

役員あいさつ



看護協会事務局のメンバーです。よろしくお願いいたします。



会長 佐藤 登美

3月11日14時46分、東北・関東に大地震が起こりました。加えて、広域の放射能漏れが心配される福島県原発の事故です。今、こうした歴史的にも空前なる大規模の災害のなかに、私たち日本人は生きています。先日、静岡県にも地震(富士宮)がありましたが、どうやら大きな災害にならずにすみました。むろん、こういう奇跡には大感謝ですが、それだけでは足りません。災害派遣ナースや募金など私たちに来ることは、どんどん行っていくつもりです。さて、平成23年度の課題は、まず新公益法人化。これまでの検討を踏まえ、定款の骨子となる組織使命(目的)の明確化や活動理念の構築化など、最も重要な作業時期にきています。公益法人となれば、住民の健康づくりといった地区支部の活動が大切で、その基盤づくりも昨年同様に推進します。県下の看護職不足対策には、ナースセンターの定着促進事業などを一層充実させていく必要があります。また、今年度は県の委託事業で、「看護教員養成講習会」(約9ヶ月)が予定されています。執行部としては、こうした各事業に全力で頑張る所存です。



副会長 落合 敏子

未曾有の大地震に原発の重大事故! 次々に起こる想定外の出来事。先の見えない人々の不安は、日本全体の試練でもあります。しかし同時に東北の被災者の強さと優しさもいろいろなところで見聞きするたび、感動すら覚えます。このような社会の状況だからこそ我々看護職は、専門職業人として知識技術の提供をし、社会のニーズに少しでも応えられるようにしなければならないと思います。折しも、公益法人化を目指しての作業の真っ最中です。地区支部の活動や支援も引き続き重要です。また、看護職員養成講習会が新たに始まります。会員の皆様と協会の目指す方向や、活動をきちんと確認しあいながら、協会活動に前向きに取り組んでいきたいと思っています。



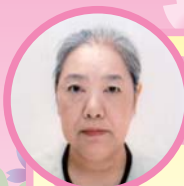
副会長 赤池 静枝

副会長として2期目に入ります。只今、社団法人静岡県看護協会は、新たな公益法人制度改革の中、平成25年11月末の移行を睨んでの公益社団法人移行に向けて、精力的なチャレンジが続けられております。会員の皆様にはよく分からない部分もあると思いますが、大きくは、従来の「看護協会のあり様を全て見直す事」と言えます。認定基準を踏まえ、社会的にも通用できる看護協会となり、そのことがチャンスとなって、さらに会員にとっても発展的なチェンジとなるように、副会長として尽力していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



常務理事 小長井 信子

昨年度に引き続き、新公益法人化に向けて協会事業をさまざまな観点から見直してきた事柄を、今年度は仕上げる年になります。担当する事業、委員会活動とおし会員の皆様のニーズに応えるべく、微力ながら精一杯努力していきたいと思います。



常務理事 望月 章子

私達には、自己教育と研究する力が必要です。皆さんが、人々の「ふつうの暮らし」を安全に豊かに支えられるように、楽しく学べる教育プログラム『S.T.E.P』を準備しています。多くの方々の参加をお待ちしています。



保健師職能理事 平井 弘美

2回の「保健師の活動基盤に関する実態調査」の分析結果から、保健師をとりまく環境の整備や保健師教育（基礎教育、現任教育）等の検討が急がれます。効果的な活動を展開するため、皆様のご意見をお寄せ下さい。



助産師職能理事 望月 志津子

助産師が社会から期待される専門性は高い。出産年齢高齢化に伴う妊産褥婦支援・思春期からの性感染症予防・家庭内暴力・子どもへの虐待など、軽視出来ない課題である。この重責を担う助産師職能に寄与したい。



病院看護師職能理事 塩田 美佐代

看護師は、チーム医療のキーパーソンとして専門性を発揮してゆかなくてはなりません。看護の質を高め、生き生きと働き続けることができる環境つくりと、ワークライフバランスに取り組んでゆきたいと思います。



施設・在宅看護師職能理事 中野 博美

在宅や施設の看護師を取り巻く環境は、対象者の重度化や多職種との機能分化の推進など大きく変化しています。利用者や療養者の幸せを支える事が出来るように、看護の質の向上と地域での連携・協働を目指した活動を行っていききたいと思います。



全地区理事 山口 美津江

厳しい社会状況の中で、「今、看護職に求められているものは何か？」を考え、山積された問題解決に取り組み、社会の期待に応えられるような協会の一員として活動出来たらと思います。



東部地区理事 宇賀神 美代子

今年も更に地区理事として、地域住民や会員の皆様の声を聞き、ニーズに答えていきたいと考えています。地区支部活動が活発に、充実できるように協力すると共に、役員として協会事業に参画していきたいと思います。



中部地区理事 前田 好子

今年度、静岡県看護協会は新公益法人化に向け地区支部を含め、組織、定款、細則、会計基準等多くの改正がされます。来年度に向け理事のあり方を始め、この変革に対応すべく協会事業に微力ながら協力したいと思います。



西部地区理事 吉村 浩美

県看護協会では地域住民への健康支援を行いながら、専門職として看護の質の向上を目指して努力を続けています。今期も地区支部活動を通して人々のライフサポーターとしての活動を推進していきます。ご協力をよろしくお願いいたします。



理事 高倉 信孝

平成20年より静岡県医師会の推薦を得て理事に就任いたしました。協会の内容を知るにつけ真摯な運営には共感を感じています。静岡県の地域医療を守る為、互いに手を携えて行かねばならぬと感じています。



理事 河合 代悟

このたび、理事に就任いたしました河合でございます。高齢化社会が進み、在宅医療や訪問看護を必要とする方々が増える中、ますます看護協会の果たす役割は重要度をましてきております。これからも皆様と御一緒により安心できる社会を目指して頑張りたいと思います。



理事 増田 堯

医療の現場などにおける看護職の皆様のご努力には平素より敬服しております。本協会の理念をさらに拡充し、具体化することが県民の一層の福祉向上に直結するものと思います。理事の職責を全うしたいと考えております。



理事 今西 成乃

今までは健康について考えることがなかった私も、最近では事ある毎に考えるようになりました。年齢・地域を越えて、健康や生命について皆さんと共に考え、少しでもお役に立てればと思います。よろしくお願いします。



理事 安藤 幸史

現代の日本では、医療の役割が益々重要になっています。病院医師・開業医・看護師・医療関係者が協調しなくてはならない時代です。特に看護師集団を総括する看護協会の任務は重大です。今後、看護師の一層の活躍と看護協会の更なる発展が期待されています。



理事 大川 須津子

東日本大震災という大きな災害の中で看護師の方々が、人々の大きな力となっている姿がTVで報道されています。この時期にこの会の役員として参加させていただきうれしく思います。よろしくお願いします。



監事 宮地 洋子

会員の皆様が期待と関心を持てる協会、また、公益法人として、看護職能団体の活動が地域の人々の期待に応えられるように、公正な立場で、健全運営と透明性のある監査を遂行していきたいと思っています。



監事 望月 律子

監事の役割を通し、看護協会の必要性和多くの皆さまの努力で公益法人化への体制整備が着実に推進されていることを実感しています。協会の理念のもとで地域・会員に認知される事業が展開されるよう尽力いたします。



監事 戸塚 光博

私は税理士としてその会社の会計及び税務を理解する上でその会社の現場を見学し、そして観察をさせてもらっています。現場主義的な私にとって無くてはならない勉強の場になっています。看護協会の監事も看護協会をより理解する上で看護師の現場である医療・福祉の現場見学の機会をチャンスがあれば実現させていきたいと思っています。

募集します

▶「看護しずおか」表紙

看護しずおかの表紙を飾る写真を募集します。
テーマ：看護のある風景
(家族など看護職でなくても結構です)

▶読者の広場

皆さんに知らせたい、また知ってもらいたい「活動」や「意見」など何でも結構です。写真などもご自由に投稿してください。

皆さん、どしどしご応募下さい。お待ちしております♥♥♥♥

詳細はホームページをご覧ください。



広報委員

広報委員会